

初の市議選で「地盤、看板、カバン、何もない私ですが、彼に任せてよかったと言っていただけに、死に物狂いで働きます!」と訴えました。これが私の初心であり原点です。

政治の課題は「議場ではなく、生活の現場にこそある」という信念から、選挙がない時も、朝の駅頭活動や街頭演説、自転車で御用聞きに回り、レポートをお配りさせていただき、6年半の駅頭活動は580日を超え、配布したレポートの合計は96万枚を超えました。

私には、たくさんの先生がこの街にいます。少年兵だったおじいちゃんからは、戦争のことやお年寄りの思いを教えてくださいました。中小企業の痛みを教えてくださいましたのは、修理工場のお兄さんです。医療機関に働く友人からは、医療の現実を教えてくださいました。シングルマザーの悩みを聞いて、涙したこともあります。スポーツを教えて、子どもの笑顔を見るたびに、この子らを守らなくてはと思います。

私一人ではなにもできません。だからこそ、一人ひとりの声を、しっかりと受け止めて、気付き、学び、それを政治に運びます。

今、政治も行政も混迷と不信を極めていきます。景気や雇用も停滞し、福祉も教育も課題は山積みです。地方政治の役割は、市民生活の安全を保障し、将来世代に適切な教育を行い、納税者への責任を果たすことだと考えております。

私は、まちの一人ひとりの声なき声を立脚点として、これ以上子どもにツケをまわさないで、一生懸命に流した汗が報われて、そして弱い立場の人が排除されることのない政治を実現するために、埼玉県政の改革に挑戦します。市民が夢と誇りを持って「この街に住んでよかった」と言ってもらえるように、全身全霊で取り組んでいく決意です。

菅原文仁

プロフィール



菅原文仁(すがわらふみひと)
昭和50年7月30日生まれ 35歳
(体育教師の父と元オリンピック
選手の母の間に生まれる)

略歴

戸田市立美谷本小学校・美笹中学校卒業
(外で遊ぶのが大好きでした)
埼玉県立伊奈学園総合高校卒業
(自由な校風に慣れて毎日1時間30分かけて通学)
日本体育大学卒業
(父と同じ教員を目指すが挫折)
明治大学大学院修了
(修士論文は“自治体議会の定数に関する考察”)
元社会体育事業会社(現在NPO)代表
(いわゆる体操のお兄さんでした)

政治歴

平成17年 戸田市議会議員選挙に第2位当選
(新人最多の1,993票を賜わる)
平成21年 戸田市議会議員選挙に第1位当選
(戸田市歴代最多の4,143票を賜わる)

役職

戸田市体操協会会長
若手政治家養成塾事務局長
上田きよし政治塾運営委員
青年地方議員の会会員
日本地方政治学会会員
埼玉坂本龍馬会幹事



【趣味】スポーツ／読書／B級グルメさがし
【特技】バク転／スキー／のび太並みの早寝
【座右の銘】米沢藩主、上杉鷹山公の
「なせばなる、なさねばならぬ、なにごとにも」
【尊敬する人】両親／坂本龍馬／渋沢栄一／P.F.ドラッカー他
【夢】努力した人が報われる社会の実現

すがわら文仁サポーターズオフィス

〒335-0023埼玉県戸田市本町5-12-26-2F
TEL&FAX 048-299-4949
Mail sawayaka@sugawarafumihito.com
HP sugawarafumihito.com



政策討議資料

子どもにツケをまわさない。



埼玉県政改革宣言！

すがわら文仁

ふみ ひと

35歳無所属 しがらみなし!

埼玉県政改革宣言！

埼玉県政改革八策の概要

一、子どもにツケをまわさない！
「行財政改革」

埼玉県の借金は雪だるま式に増え続けており、現在の残高は約3兆5,000億円です。公務員の人件費削減や補助金の見直し、民営化により財源を生み出し、財政健全化条例の制定によって、自主的な厳しい財政ルールの下に、財政の均衡をはかるべきです。今の課題を私達の世代が責任を持って解決します。

二、議会の質向上と徹底的なスリム化！
「議会改革」

とかく県議会は市民にとってわかりにくいところです。議員はこれまで以上に説明責任を果たす必要があります。議員の報酬や政務調査費は特権的です。報酬や定数、政務調査費の大幅な削減により、信頼の回復と大きな財源を生み出します。

三、生きる力を鍛えて支える！
「教育と子育て支援改革」

中高一貫教育の拡大により、より高い進学力を養い、質の良い教育の推進を行います。また、新しい教育基本法の理念を活かした教育と、落ちこぼれや浮きこぼれ対策を充実させます。待機児童対策や児童虐待の防止、また子どもの貧困対策に真摯に取り組みます。

四、強い地域経済を育てる！
「産業と雇用の活性化」

各種制度融資の拡大や新設、中小企業振興施策の公表と評価を行います。また紹介予定派遣事業の導入など、新卒学生や女性、障がい者の雇用のミスマッチ解消を行います。社会的企業の支援による市場創造も充実させます。

五、きめ細かい支援でいのちを守る！
「医療と健康の質改善」

子ども医療費の中学校まで無料化や、人口比医師数最下位脱却に向け、安心の医療体制を構築します。PICU(小児集中治療室)やNICU(新生児特定集中治療室)の増設など、周産期医療の拡充や救急医療体制の整備、四大疾病対策を進めます。急務である自殺対策を市町村との連携により取り組みます。

六、誰もが包容される社会をつくる！
「高齢者、障がい者、貧困者の福祉」

有料老人ホームの第三者評価実施や独居老人対策により、安心できる老後環境を整備します。障がい者、発達障がいの早期発見と自立支援を拡充します。不正受給をなくし自立を促す公平・公正な生活保護行政を推進します。

七、持続可能性を追求する！
「環境とまちづくり改革」

地球温暖化対策と生物多様性の保全をはじめ、河川の浄化や水辺の再生により持続可能な環境の推進を積極的に進めます。一刻も早く圏央道を開通させ、道路網を整備します。また自転車環境の整備を推進します。

八、くらしの快適をつくる！
「防犯力と生活の質向上」

検挙の質を高める警察体制の強化と、危機管理体制の強化、消防救急機能の高度化を推進します。文化や芸術、スポーツの振興による快適で豊かなくらしを構築します。動物虐待を許さず、飼育のマナーアップを徹底します。

真摯に取り組む！
「戸田市の課題解決」

子ども医療費の無料化拡大、埼京線の終電延長とホームドア設置による通勤環境の向上、各種ワクチンの助成拡大、区画整理の進展、福祉3医療の公平化、(仮称)第3特別養護老人ホームの円滑な設置、税等の滞納対策の強化、危険交差点の整備、戸田ボートコースの水質改善、信号機などの設置台数の拡大、スポーツセンターの再整備、南稜高校と市内中学校の中高一貫連携校化など、市議会議員としての経験を活かし、県と市の橋渡し役として、諸課題を迅速に解決します。



埼玉県政改革八策の詳細は裏面にあります ▶▶▶

挑戦の時。世代交代